

第3回 金沢市の生物多様性に関するアンケート

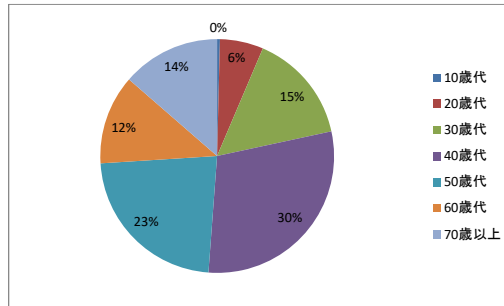
【アンケート実施期間】 令和3年7月16日～令和3年7月30日

【アンケートの目的】 金沢市の自然や生物多様性に対する思いや考えなどを調査し、今後の本市の生物多様性保全を推進するための基本計画となる（仮称）金沢市版自然環境保全戦略策定の参考とさせていただきます。

* アンケートの構成比率（％）は小数第2位を四捨五入しているため、合計は100にならないことがあります。

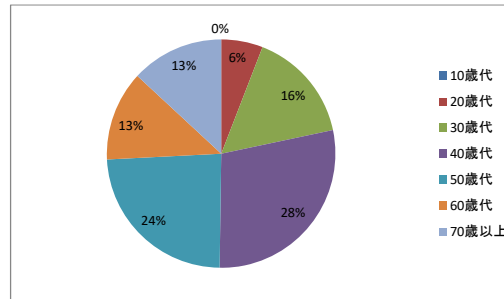
【対象者数】 250 名

内訳	人数	％
10歳代	1	0.4
20歳代	15	6.0
30歳代	38	15.2
40歳代	74	29.6
50歳代	57	22.8
60歳代	31	12.4
70歳以上	34	13.6
計	250	100.0



【回答者数】 221 名

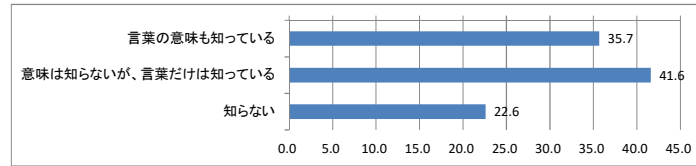
内訳	人数	％
10歳代	0	0.0
20歳代	13	5.9
30歳代	35	15.8
40歳代	63	28.5
50歳代	53	24.0
60歳代	28	12.7
70歳以上	29	13.1
計	221	100.0



【回答率】 88.4 %

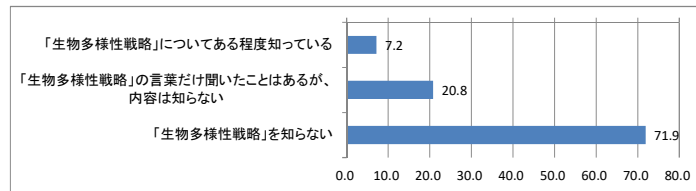
問1 「生物多様性」という言葉を知っていますか。

回答	人数	%
言葉の意味も知っている	79	35.7
意味は知らないが、言葉だけは知っている	92	41.6
知らない	50	22.6
計	221	99.9



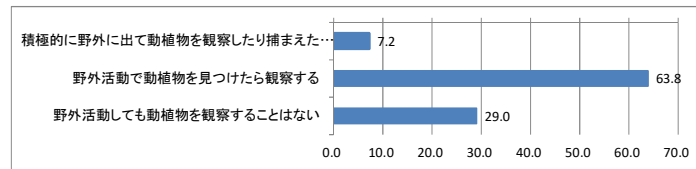
問2 金沢市では現在「生物多様性戦略」と称する施策を展開しているのですが、ご存じですか。

回答	人数	%
「生物多様性戦略」についてある程度知っている	16	7.2
「生物多様性戦略」の言葉だけ聞いたことはあるが、内容は知らない	46	20.8
「生物多様性戦略」を知らない	159	71.9
計	221	99.9



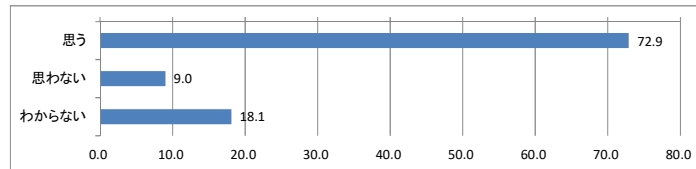
問3 あなたは野外で動物や植物に親しむことがありますか。

回答	人数	%
積極的に野外に出て動植物を観察したり捕まえたりする	16	7.2
野外活動で動植物を見つけたら観察する	141	63.8
野外活動しても動植物を観察することはない	64	29.0
計	221	100.0



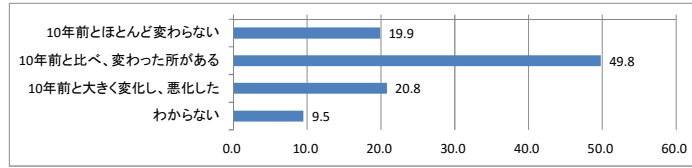
問4 金沢市は、生きものや自然が残るまちだと思いますか。

回答	人数	%
思う	161	72.9
思わない	20	9.0
わからない	40	18.1
計	221	100.0



問5 あなたの周りの生物の多い自然環境は10年前と比較して変わりましたか

回答	人数	%
10年前とほとんど変わらない	44	19.9
10年前と比べ、変わった所がある	110	49.8
10年前と大きく変化し、悪化した	46	20.8
わからない	21	9.5
計	221	100.0



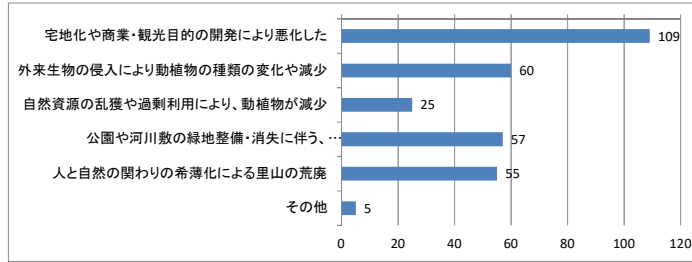
問6 問5で「10年前と比べ、変わった所がある」または「10年前と大きく変化し、悪化した」と答えられた方におたずねします。

金沢市の自然環境が変化したのは、主にどのような理由だと思いますか（複数選択可）

回答者：156人

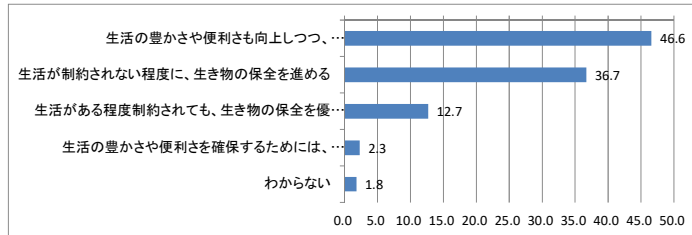
回答	人数
宅地化や商業・観光目的の開発により悪化した	109
外来生物の侵入により動植物の種類の変化や減少	60
自然資源の乱獲や過剰利用により、動植物が減少	25
公園や河川敷の緑地整備・消失に伴う、自然環境・動植物の減少	57
人と自然の関わりの希薄化による里山の荒廃	55
その他	5

その他：
 ・工作放棄地の拡大による自然の荒廃
 ・野生動物の市街地への出没増加
 etc...



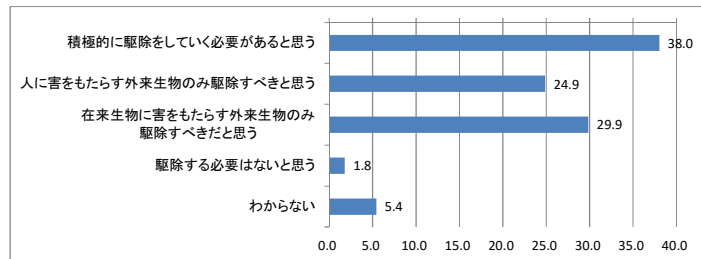
問7 生物多様性保全の取組みと、わたしたちの生活について、どうお考えになりますか。

回答	人数	%
生活の豊かさや便利さも向上しつつ、生き物の保全を進める	103	46.6
生活が制約されない程度に、生き物の保全を進める	81	36.7
生活がある程度制約されても、生き物の保全を優先する	28	12.7
生活の豊かさや便利さを確保するためには、生き物の生息環境が失われてもやむを得ない	5	2.3
わからない	4	1.8
計	221	100.1



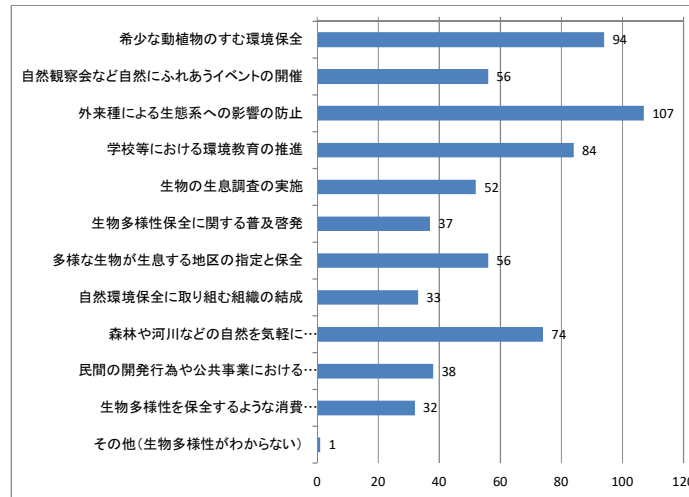
問8 外来生物の駆除の必要性について、どう思いますか。

回答	人数	%
積極的に駆除をしていく必要があると思う	84	38.0
人に害をもたらす外来生物のみ駆除すべきと思う	55	24.9
在来生物に害をもたらす外来生物のみ駆除すべきだと思う	66	29.9
駆除する必要はないと思う	4	1.8
わからない	12	5.4
計	221	100.0



問9 生物多様性を保全するために、行政が重点的に取り組むべきであると思うことは何ですか。3つまでお選びください。

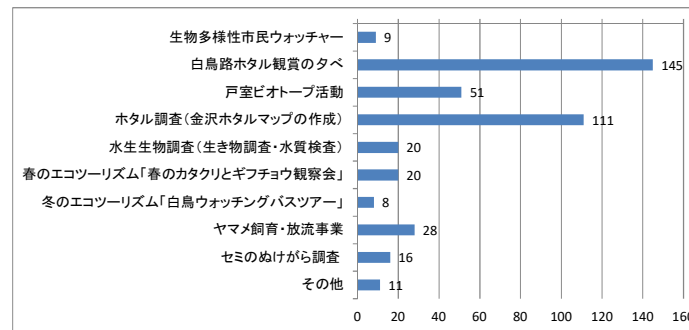
回答	人数
希少な動植物のすみ環境保全	94
自然観察会など自然にふれあうイベントの開催	56
外来種による生態系への影響の防止	107
学校等における環境教育の推進	84
生物の生息調査の実施	52
生物多様性保全に関する普及啓発	37
多様な生物が生息する地区の指定と保全	56
自然環境保全に取り組む組織の結成	33
森林や河川などの自然を気軽に楽しむことができる施設の整備	74
民間の開発行為や公共事業における野生生物や自然環境の保全施策	38
生物多様性を保全するような消費(地産地消や生き物に優しい商品の購入促進)の推進	32
その他(生物多様性がわからない)	1



問10 現在、金沢市で行っている生物多様性に関する取組で知っているもの・参加しているものをすべて選んでください。

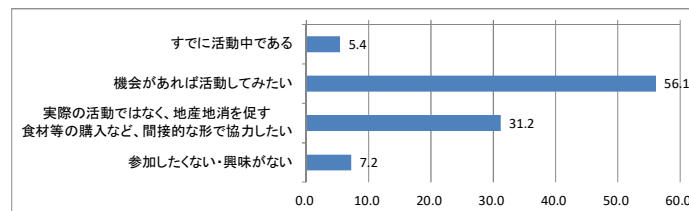
回答	人数
生物多様性市民ウォッチャー	9
白鳥路ホテル観賞のタベ	145
戸室ビオトープ活動	51
ホテル調査(金沢ホテルマップの作成)	111
水生生物調査(生き物調査・水質検査)	20
春のエコツーリズム「春のカタクリとギフチョウ観察会」	20
冬のエコツーリズム「白鳥ウォッチングバスツアー」	8
ヤマメ飼育・放流事業	28
セミのぬげがら調査	16
その他	11

その他： ・知らない
・ツバメ調査(ツバメ総調査は石川県の事業になります。)



問11 自然環境保全活動に参加することについて、どう思いますか。
「自然環境保全活動」・・・植樹や環境美化活動・動植物の保護や生息地域の保全活動

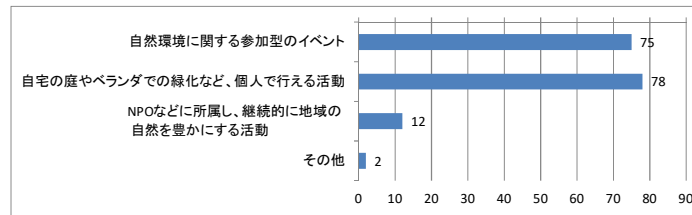
回答	人数	%
すでに活動中である	12	5.4
機会があれば活動してみたい	124	56.1
実際の活動ではなく、地産地消を促す食材等の購入など、間接的な形で協力したい	69	31.2
参加したくない・興味がない	16	7.2
計	221	99.9



問12 問11で「すでに活動中である」または「機会があれば活動してみたい」と答えられた方におたずねします。自然環境保全活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいですか。また参加されていますか。（複数選択可）

回答者：136人

回答	人数
自然環境に関する参加型のイベント	75
自宅の庭やベランダでの緑化など、個人で行える活動	78
NPOなどに所属し、継続的に地域の自然を豊かにする活動	12
その他	2

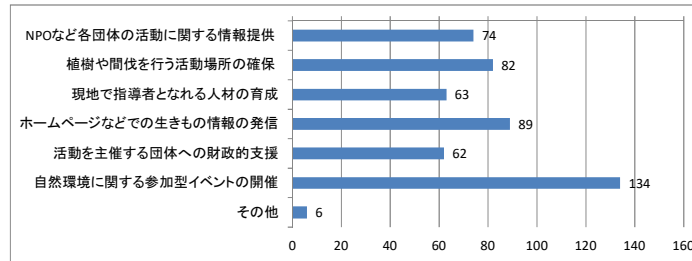


その他：・地域の清掃活動
・子供会で虫調査や、セミの脱け殻調査など

問13 市民の方々が自然環境保全活動に参加したくなるようにするためには、行政としてどのようなことが必要ですか。3つまでお選び下さい。

回答者：221人

回答	人数
NPOなど各団体の活動に関する情報提供	74
植樹や間伐を行う活動場所の確保	82
現地で指導者となれる人材の育成	63
ホームページなどでの生きもの情報の発信	89
活動を主催する団体への財政的支援	62
自然環境に関する参加型イベントの開催	134
その他	6



その他：教育現場を通じて子どもに興味を持ってもらえるような活動
行政が発進する情報はわかりづらいのでもう少しわかりやすく発信してほしい

問14 金沢市の自然で大切にしたいもの、未来に残したいものについて、その他ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

回答者：138人

金沢城や森林公園、樹木公園等自然が残る所は残していきたい
街路樹のない街づくりをお願いします。あれば葉が落ちるので住民が掃除しなければならぬ。葉が多い夏は選定費用がかかりすぎる(我々の税金)現代社会にあつては百害あつて一利なし。
すべて。特に建物。
蝉、蜻蛉、螢、鈴虫等卯辰山を活用して保全できないか。山野草園や菖蒲園で活用できないか。ホテルなどは湯涌や卯辰山の裏側で繁殖できないか。鮎(鮎)の住む浅野川に戻せないか。行政主導よりNPOや町会での活動を支援することで広められないか。
綺麗な海、山を残したいと思います。街中の公園や緑もずっとそのまま残したいです。
金沢市は海山川がとても綺麗です。最近の気象変動で無くなる壊れるないようそれぞれ大切にしていきたい
居住区域と自然区域を分けて考えて欲しい。
綺麗な河川
これから金沢の都市開発が更に進んでも自然と共存できる古き良き街並みを大切にしてもらいたいです。
犀川、浅野川街中の緑清らかな水、澄んだ空気山河海の景色これらと融合した市民の憩いの場
近くの川の看板にホテルがいるようなことが書いてあった。看板はだいぶ色褪せていたが。ホテルマップ?続けてほしいです。
依然に比べ、野山に赤トンボがほとんど、見かけなくなった。また近所の公園でのニイニイ蝉やヒグラシなど、激減していると思う。大変寂しいことだ!
用水のホテル(泉用水にいます)用水のカモ(泉用水で見ました)犀川の魚
河川、用水。坂道。旧町名に相応しい自然。
ホテルなどの虫
木や山や花当たり前がどれくらい当たり前かわからないですがこどもたちには興味を持って行って欲しいです。
子供たちの事を考えると自然は残したいと考えます。
現状に満足せずに、もう一歩自然を大切に作る運動に力を入れてほしい
金沢市はまだまだ自然が残っている街だと思えます。このまま壊される事無く保全に力を尽くせればと思います。コロナで燕の調査なども思うに任せないことも有りますが、来年は何か行えたらいいなあと思えます。子供達には今以上の努力で自然豊かな環境を残してあげたいと考えます。
緑豊かなものは全て残して欲しいものの、住宅や商業、工業開発の為に失われることはやむを得ないと思ひ、個人の意見では何とも言えませんが、せめて会社やお店で緑を増やす工夫を行政が促すことができたらいいのではないかと思います。
金沢市の広々とした田んぼが、次々と宅地化されていくのが残念です。宅地化するならば、今ある街中の開発をしていき、郊外の農業は残していけるような環境にしていただけると住みやすい市になるのではないかなと思っています。
犀川ホテル
山林の開発により栗・アケビ等の木が少なくなりカブト虫やクワガタの生息場所がかなり少なくなって来た。仕方のないことも知れないが残念に思う。
未来の子どもたちへの自然を残したいです。
動植物との共存を促す取り組み駆除だけでは無く、原因と対応を考えて取り組む施策が必要だと思ひます。
金沢市の自然で大切にしたいものは犀川源流の水、森林、生息する生物等。隣接する白山市、富山県南砺市との広域的な行政連携での活動が必要と思ひます。
螢が見られる場所や星がきれいに見える森などを大切にしたい。
1. 市中で、蛙や蟬の鳴き声が聞こえるような環境作り。2. 螢の生息地域拡充。
植物や昆虫を大切にしていきたい
風景
ホテルの生息観察を町会でしました。10年前までは見れたところもだんだん少なくなりさびしいです。未来の子供にもみせてあげたいです。
螢が住める環境田んぼをのこす
住宅の建設や観光地化が進んではいますが、今ある緑や川はできるだけ残して欲しい。
『駆除』という言葉が好きではないです。とても人間の勝手さが出ている。宅地改革などで動物たちが行き場を無くしている。なんとか共存できないかと、「熊出没、駆除」のニュースを見る度に心苦しくなる。自然保護、動物たちとの共存を望む。
金沢市内の用水付近には、ホテルがたくさん飛んでいます。そういう光景を大切に残していきたいと思ひます。
草花が綺麗な草原や道を残したいです。
私の住んでいるところは元々田園地帯で此処に住み始めてからは48年経ちました。その間に2か所の大きな団地が出来たんぼも多くなりましたが今でも春には鶯やカッコーが近所の家の庭で啼き用水路には60cm位のフナが時々泳いできたり田植えの頃にはカエルの合唱が聞こえます。でも以前と変わってしまったこともあります家の横を流れる用水路にもう螢は現れません田んぼの土手で音見つけたレンゲソウも今では一つとして見当たりません。やはり以前の方が自然が豊かだったと思ひます
森林の管理、手入れは必須。山の奥地までの開発は厳しく行政で施作して欲しい。一熊、猪、猿他の動物がどンドン生活を脅かしている現状です。早急行動して頂きたいと思つてます。
市内で、在来よりある自然を取り戻し、維持すること。
犀川、浅野川、水害なく散策できるように整備をすすめてください広坂の街中の緑は、大変、美しい庭となっていますが、イベント以外に利用できないでしょうか
犀川、浅野川流域の水質及び自然環境保全と工作放棄地対策により整備された健全な里山の維持、私の在住する丘陵地が荒れ放題になっています。
地元では螢を見たことがなく、石川に来て兼六園で初めて螢をみました。1.3歳の子ども達はまだなにがなんだか分かってなかったけど子どもが大きくなった時も兼六園で螢をみれたらいいなと思ひます。
赤トンボをほとんど見かけなくなった。オニヤンマは絶滅危惧種か。川にザリガニ、ゲンゴロウもいなくなった。田んぼで鳴くカエルもいなくなった。飛来するツバメが少なくなった。なぜこんなにカラスが多いのか。空地の外來植物の繁茂(ブタクサなど)が目にも余る。犀川、浅野川などの河川改修は、植生を大切に。単なる「放水路」になっている箇所があり、残念。
山椒魚の保護・高校時代に生物クラブで取組ました。
犀川の堤防やまわりの自然。
よい景色
海、川、山全ての自然は金沢の街並みに必要不可欠な風景だと思ひます。何が欠けてもいけないし、より自然が多い街並みにしていく活動が金沢市のみならず全ての地域で必要だと思ひます。
クワガタなどがとれる場所や、遊べる川の保護
樹齢調査および保存マップ化

住宅地の真真中に住んでいると、自然が身近に感じられなくなっています。出掛けられないコロナ禍の昨今ではますますです。このような活動の機会に改めて考えてみようと思いました。
金沢の今日があるには、先人たちのたゆまぬ歴史遺産の保全と住民を巻き込んだ地道な活動あればこそ。自然も失って初めて、その意味を知ることになる。全ての年代に自然教育の重要性を再度、知らしむべし。
音多く見かけた、メダカ、すずめ、蛍等の維持推進
10年で蛍が少なくなっていると感じている。
用水の保全、整備
駅西地域でここ数年の間で公共施設等が駅東地域の古い建物の移転新築を含め沢山勧められたのは一面素晴らしい事だが自然環境の減少に繋がっているため、移転に際しては規模設備等の大きな改善もあるが既存の立地場所を中心に再考する必要も考慮すべきと思います。
白鳥路のホタルのタベは毎年子供たちと楽しみにしています。街中でこのようにホタルが見られる環境があることはとても珍しく、素晴らしいことだと思います。このような環境を守っていきたくとおもいます。
医王山や卯辰山の自然と生態系、さらには歴史的な意味での高尾城址の自然環境保全に期待したいと思っています
犀川、浅野川の清い流れとそこに生息する生物や植物。
ホタルが生息できる小川を残すべき。えさとなるカワニナなども見かけなくなった。
活動について頻繁に情報を発信して欲しい
隣の三尺に惹かれ金沢に居を構えましたが昔の面影がずい分無くなっておりさみしい限りで
蛍やカエルは見なくなりました。蛍は残したいですね。
犀川の近くに住んでいます。サイクリング、ランニング、ウォーキングで四季折々の自然の良さを感じております。今後も自然を大切にきれいな河川敷を育てるようにしていきたいと思っています。
蛍です。現在でも街中でも見られるのはとても貴重です。私が子どもの頃、40年ほど前ですが、自宅庭にも蛍が来ました。普通に田んぼにたくさんいました。蛍はちょっとした水質の変化でいなくなります。小学校で育てているところもたくさんあります。その為には指導する地域の大人が必要です。学校は生物多様性について教えますが実践はありません。これから生きていく子ども達に生き物にふれてほしいです。
緑(木々)、犀川・浅野川の流れは大切にしていかなければならないと思う。
同規模の地方都市の中でも、街中の緑が多い街なので、後世にも残していきたい。
動植物の希少種類の保護、保全に市民として協力したいと思っている。ただ方法がわからない。私達の声も大切だし啓発活動を具体的に示してもらえると個人での活動がしやすくなります。小さい活動でも個人個人が動く事で自然に対する関心を大勢の人に伝わらと思う。
熱海の土石流のこともあったので不法投棄などきちんと行政で監視、監督してほしい。
数十年前には夏になると自然に見られた蛍が今では決まった所でないと思えなくなり寂しいです。また夏休みには今でもセミが沢山いて子供たちが楽しそうに弾取りしてまた放してやり命の大切さを学んでます。これがずっと続いたら良いなあと思います。
私の住んでいる場所の近くの果樹園が今はほとんど宅地になり新しい家が出るが、一方その近くの古い家が住む人もなくなり、空き家で放置されている。どうにかならないかと見るたびに思う
街の中でも自然を感じられると癒される。子どもたちが自然の中で遊び、学べる公園や緑地を増やしてほしい。
蛍のいる、水のきれいな金沢をずっと残したい。
ポイ捨てされるごみについて何とかしてほしい。現在、地元の農業用水管理をしているが、河からゴミが大量に用水に流れ込み、所々に詰まったゴミを指定ゴミ袋を購入して毎週処理している状況。また、しおさいロードや、道路わきの田んぼなどにもゴミがちょうちくたまっていて。自然環境保全の一環としてごみ問題の解決に向けて対策に動いてほしい。
在来種を大切するような活動をすべき
ホタル
市内には緑地が多く、また良く手入れ管理がされていると感じます。水田や畑が宅地に変わってきていますが、緑地が必ず設置されていることに感心します。小さくとも自然が身近に感じられる空間を、これからも大切にしてもらいたいです。
今年の白鳥路は、異様にホタルが少なかったと、管理の方がおっしゃっていた。街中でホタルがみられる環境を、これからも残していきたい。
四季折々、感じられるように、自然は残したい。自宅近くの夕日寺自然園は、土日に、人が多く訪れているみたいですが、このまま残していきたい。
四季折々感じられる。今の自然は残していきたい。自宅の近くに夕日寺自然園というのが、ありますが土日は、人が大勢訪れているようですが、自然が変わらないで欲しい。
スマホに「グーグルレンズ」をインストールして、散歩中に写真を撮り植物の名前を確認している。動植物に興味が増すようになった。
ホタルの活動は、今後も行っていく
金沢市は自然が多く残っていて、子供たちを育てるにはとても良い環境だと思っています。残念ながら熊などが出て被害にあうことが近年多発しているように思えるので、危害のないようになればと思います。
金沢は緑の多い街です。犀川と浅野川の豊かな流れや街を取り囲む卯辰山界わいの木々の緑。どこにいても自然の恵みに接することができる美しい街です。いたるところにある公園は手入れが行き届いており、生粋の金沢っ子としてはこの美しい景観を時代に残していくってほしいと切に願っています。
自然環境と重伝建は金沢市民にとって将来的にも大切に守り、後世に引き継ぐことを第一として、各種取組を強化する必要があります。いつを基準とするかにもよりますが、現「在来種」の中には、「外来種」とどらえる時期があったかもしれないわけで、「外来種」の全てを駆除するのではなく、現生態系に著しく悪影響を及ぼす「種」を特定し、これを駆除に取り組むことが必要であると考えます。金沢市には「大切にしたいもの、未来に残したいもの」が他府県に比して多数存在するエリアだと思います。今の大人世代が考える本件の基礎的な知識を低学年教育の中にも採り入れ、県民意識を早くから高めていく施策はとても重要だと考えますので、種々のお取組に今後も期待しているところです。
金沢は海も山も近くに存在する自然豊かな場所だと思います。でも、人工物はその自然環境の在り方を変化させました。金沢港が出来、海流の変化で金石の浜が消えました。山を切り開いて道路ができ野生動物の移動も広域になったり。便利になった反面不利益をこうもつてもいる。人の暮らしを豊かにするために変化していく自然環境に対し、管理していく方向に進まなくてはいけない気がします。
活動を高度化する上で、地域の公民館主導により活動を広げていく
未来ある子供(及びその親世代)たちが望む環境が維持されることを願います。
生物、植物の観察会などの開催、 相対前、金沢城跡の植物の説明会が金大理学部教授によりありました。参加者は大人が殆どでしたが子供も参加できるイベントがあれば良い
戸室や卯辰山の自然です。
外来種を多くみかけるので、町内清掃などで駆除できるようにしてほしい。
金沢城公園と兼六園、中央公園は町中の森のようにもう少し樹々があるといいと思います。
金沢市の東方には自然豊かな医王山系があり、家族や子供達が登山、キャンプなどを楽しんでいます。山の自然保護と自然に触れ合う環境づくりに予算や人材を確保して下さい。
れんこん畑を残して欲しいです。
犀川に中洲が多く草などたくさん生えて中洲が年々大きくなってます。水害や景観にも良くないと思います。早目に対処する必要があるのではないですか。
今生きている動物、小動物、人間全てが生きやすい世の中になるようにみんなで協力し合えるような街になってほしい。自分でどうすればいいかわからないが、子供達が安全に暮らせる街、地球に。ミソバの養蜂とかも金沢市でもやってみてはどうだろうか？
年々温暖化が進んだり、何か昔とは違う怖い位の暑さがここ最近ありますが(汚染とか温暖化が関係しているのか?)自然のもの(お花だったり山で春に見かける山菜など)川や海が汚れないように皆で心がけたいと思います。

<p>厚川河川敷・中央公園の街路樹は、時を経て、変わらぬ散策しなくなる場所であってほしいと思います。他、自然、ということに当てはまらないとは思いますが、近江町市場の魚臭い台と、緑のプラスチック皿での販売情景は、未来にも残して欲しいと思います。</p>
<p>蛍、ツバメこれ以上減らないで、残していけたらいいと思います。</p>
<p>自然環境について、私の周りでは最近宅地化が著しいと感じている。金沢市に限らず、この先人口が減少していくことが予想されている中、はたしてこのまま開発を続けていいのか、将来空き家の問題が顕在化しないかどうか懸念している。</p>
<p>各公園の植物を守っていきたい。</p>
<p>寺社仏閣を始めとした観光資源の周辺エリアと、市民の生活圏エリアに於ける自然(水、緑、空気、光等)環境の改善・維持・向上。例えば、数値化して見える化し、わかりやすくする</p>
<p>近年金沢城周辺の整備より白鳥路の生き物の生態が心配です</p>
<p>観光客に知られていない公園等の整備もされて地元愛があふれているように思う。そういった場所も地元のみならず、ボランティアで清掃されているのか、とても綺麗でここよく散策することができ、ありがたい。3年前に埼玉から移住したのですが、関東では見られない鳥が身近に目にするのができ、とても楽しいです。また、鳥の名前の紹介が出ている看板がある公園があり訪れた人のため、楽しませてくれます。</p>
<p>宅地化や用水路整備がすすみ、地面や用水が流れているところを見かけることが少なくなりました。一部のこして、老若男女、見て楽しめるようにして、多種多様な身近な生物と共存出来たらと思います。</p>
<p>絶滅危惧種にあたるような生物および植物の保護に力をいれるべきだと思います</p>
<p>私たちの地域は金沢市の中でも、近隣の子どもたちで小学校から帰って近くの川で釣りをしたりウグイが釣れたり、近所でホタルが観察できたり、あゆの放流があったりと生活の中に豊かな自然が残っている地域です。熊や猪などの獣害もありますが子供の時に自然と触れ合える環境でとても良いところだと思います。このままずっとこの環境が残れば良いなと思います。</p>
<p>子どもが小さいころ、町内会でホタル調査に出かけました。近年はクマの出没の危険から行われていません。地域の水場、緑地を再評価、美しさを再認識するよい機会でした。</p>
<p>・市中心部の公園の樹木や街路樹の保全・蛍が生息できる、用水などを残す。(年々、田や畑用の用水が整備され、蛍が住めなくなっている。) ・熊の出没を防ぐための里山の整備・過疎化が進む山手の自然環境整備(全く、内容と関係なく、今回のアンケートがいつ頃あるのかの予告が、アンケートの最後にあると助かるのだが)</p>
<p>まず、生物多様性戦略、自然環境保全活動にせよ、名称が難しすぎる。行政が真剣に啓蒙するならば、もっと親しみやすい名前が必要と思う。例。〇〇ちゃん活動、あと、金沢市と言えば、自然と人間との調和がとれた街と自負しています。郊外の自然を残すのは当然として、街中にもっともっと緑を増やして欲しい(至高公園は、悪い例)。たんに緑を壊して箱物を作るのでは無く、緑を壊さず、むしろ増やす活動を期待します</p>
<p>アオタモを育ててみたい。</p>
<p>街中にあふれる多くの樹木ももちろん残さなければならぬと思うが、それと同時に町内のあちこちで見られる小さな公園等ももっと整備して子供だけではなくお年寄り等も気軽に日向ぼっこなどができるような空間になればいいと思う。今は結構草ぼうぼうだったり、申し訳程度に小さな子供の遊具がほんの少し置いてあるだけでもいいと思う。</p>
<p>昨今のクマの出没等、安全に関しての検討が重要になってきていると思う。</p>
<p>金沢市は、地方都市の中でも自然や木々が多い方だと思う。生物や動植物の状況はあまり分らないが、コロナで観光客減少により環境が良くなっている事もあると感じる。今後観光客が増えてもその環境が再び悪くならないように保全していければと思う。出来れば、地域の人、特に子供たちの参加によって何か取り組みが出来ればと思う。</p>
<p>引越して来て、金沢市の街中を流れる川の水がとてもきれいで、駅から少し離れた川には、鴨が数羽泳いでいたことに驚きました。</p>
<p>クマの市街地出現や駆除のニュースをよく聞きますが、何故人を怖がるクマが市街地まで来る原因をみんなで考えられたらと思います。土地は人間のものだけではないと強く感じています。</p>
<p>野生の動植物を大切にしたい。蛍や蝶・バッタなどが昆虫図鑑でしか見ることができない時代がこないように。但し人間に害を及ぼす熊や猪は遠慮願いたい。</p>
<p>海の事も大切にしたいです。</p>
<p>金沢には代表する河川が複数ありますが、支流を含め、管理と整備等が行き届いていない箇所が見受けられます。(例えば河川の中の中洲の草むらなどや河川敷の除草されていない所等)災害(水害)時のことも踏まえ心配にもなります。</p>
<p>金沢の景観を大事にしていきたい。山々や、日常で自然に触れられる里や森、公園など含め、皆が集ったり楽しめる自然の場所を守ってきたい。</p>
<p>川、山は防災にもなるので強化してほしい。ちょっと違うかもしれないけど放し飼いの猫は捕獲してほしい。また外に出さないよう周知してほしい</p>
<p>区画整理で町家の取り壊しが多くみられるのが残念です。古い建物を守ることも自然に寄与すると思います。</p>
<p>私の地域では、蛍がなかなか見られなくなりました。蛍の住める環境を残していきたいです。</p>
<p>例えば、内川地区の竹林。所有者の高齢化、後継者がいない、など、手入れし保ちていくのが難しい、とのことをメディアで知り、行政が直接的支援(金銭的なものなど)はできずとも、竹林保全のボランティア活動を周知・推進するなど、架け橋的な活動を行えないものか、と思います。</p>
<p>自然環境の保全と街の開発は、ある意味矛盾するところがあることを、子供たちと共に考えることが重要</p>
<p>こちらに3年前越してきて、ホタルやツバメをよく見ることに驚きました。これからも続くといいなと思います。</p>
<p>系トンプを見る機会が激減。ウダツヤマ、キゴヤマ等をもっと自然化・回帰すべきです。</p>
<p>大切にしたり未来に残すのも良いかもしれないが、人間の命を守るのが最優先だと思います。</p>
<p>蛍、美しい水を残したい</p>
<p>街中で、ホタルの鑑賞ができる自然を大切にしたいドジョウのいる自然豊かな小川を大切にしたい</p>
<p>金沢市周辺地区にある里山の自然や環境を保全する活動を積極的に、また活動団体への支援や自然環境学習を小中学校で必ず実施するなど未来に残す啓蒙活動を推進していただきたい。金沢市内にモデル地区を何箇所か設定し市民参加イベントを実施していただきたい。</p>
<p>金沢市の自然と聞いてもあまりピンとこないし、市として力を入れていると感じません。これだけ活動していることを、わかりやすい形でアピール、イベントに参加しやすい設定を検討した方がよいと思います。参加者には限定エコバック配布とかお得感があると、やってみようかなっていうきっかけにもなると思います。</p>
<p>新型コロナウイルスパンデミックに加え東京五輪パリンピック地球温暖化による自然災害と人為的自然造作による顕著な人災人の心持が微妙に変わる今ところどころにある公園や川の流れに心休む一時を得ていますテーマである<生物多様性>における金沢市戦略をよく理解し関わりが可能な範囲でお互いに声を掛け合い豊かな自然環境をやさしく手にする機会環境づくりに手助けできればと思っています</p>
<p>大野金石の海蛍</p>
<p>幼稚園 保育園 学校等で自然観察の行事や市の職員による出張授業をされてはどうか？ 幼少期に興味をもたなければ大人になっても興味はもたないと思う 参加型の課外イベントも良いが親に興味があれば意味がないつばめの生息調査を継続してほしい</p>
<p>ホタルは残してほしい。昔は伏見川で見ましたが、最近見なくなりました。アンケート二重で回答してましたら申し訳ございません。</p>
<p>夕日寺地区に在住しており、地域の金腐川で30年前までは子供たちが魚を捕まえたりして自由に遊んでいました。今では魚はほとんど見られません。全く同じ環境に戻すには、環境・安全面などからも難しいと思います。しかし、日常として自然と戯れる事ができる環境は、都心などに比べたら金沢にはまだたくさんあるように感じます。少しでもそんな環境を守り、特に子供たちが特別なことではなく、日常の中で自然と触れあえる街になると理想的だと思います。</p>

市の管轄ではないのかもしれませんが、元中央公園の整備は、金沢のシンボルが失われてしまったと、返す返すも残念です。こんもりと多様な樹々が生い茂る森のような公園が市の中心にあることは、世界的にも文化高さの尺度であると思います。根が息のできる土壌の改善は、必要であったと思いますが。また、浅野川の川底の整地も、問い合わせたところ 県の管轄とのお返事をいただきましたが、魚の影が今年は見えません。浅野川を重機が通るたび、水鳥や虫や魚のことを思い胸が痛みます。山に広葉樹の森がしっかりと保全されることが、美しい水と 氾濫を起こさない川と豊かな海につながり、多種多様な生き物の生育につながる。その中で人は生かされている、という大きな視野での環境啓蒙の普及を金沢市にはお願いしたいです。逆を言えば、森が軽視され、田畑への農業使用で土と水が汚され、動植物の安易な駆除、住処が奪われた末には、将来子どもたちの生きる道は無くなるということ。業者を含め、未来まで見据えた指導をお願いします。問9については、選びきれないほど、すべてにおいて重点的に取り組むべきことであると思います。多種多様な緑と生物が都市部にもあふれる街こそが、21世紀の文化都市です。世界に誇れる金沢を 子どもたちに受け渡していきたいと思ます。

犀川、浅野川の水質や生態系。海岸や海。山間部の森林や生き物。街中の緑、公園。地域の子供たちが集う公園がなくなっているように思います。